

原子力発電所の安全確保に関する 要望書

全国原子力発電所所在市町村協議会

原子力発電所の 安全確保に関する要望書

8月9日に発生した、関西電力(株)美浜発電所3号機のタービン建屋内での蒸気噴出の事故は、11名の死傷者を出す極めて重大な事故である。

亡くなられた方々のご冥福をお祈りする。

この事故は、安全確保を大前提に原子力発電所との共存共栄を目指す立地自治体にとって誠に衝撃的であり許すことの出来ないものである。

原因の徹底的究明と国による強力な指導を行い、直ちに安全確保を始め万全の対策を講じられるよう強く要望する。

平成16年 8 月10日

全国原子力発電所所在市町村協議会
会 長 敦賀市長 河 瀬 一 治

要 望 事 項

- 1 決して起こしてはならない死亡事故が運転中における原子力発電所で発生したことは極めて遺憾である。原因を徹底的に究明し、2度と発生せしめないこと。
- 2 平成3年の2号機の蒸気発生器細管破断事故の教訓を再度確認し、事故対応体制を徹底的に見直すとともに、立地隣接市町村に的確・迅速なる通報連絡体制を築くこと。
- 3 安全確保を大前提とする原子力発電所における今回の重大事故は、地域住民に与える影響は計り知れないものがあることから、新安全規制体制の実効性を見直すこと。
- 4 全社員一丸となって、地域住民の信頼回復に努めるよう事業者を指導すること。
- 5 周辺地域に懸念される風評被害について、直ちに万全の対策を講じること。